（変更1回、最終） 契 約 変 更 の 内 容

契約変更年月日	令和　８年１０月２１日
契 約 業 者 名	宇部工業株式会社
契約業者の住所	山口県宇部市大字妻崎開作874番地の1
工 事 の 名 称	徳山下松港新南陽地区航路・泊地（－１２ｍ）浚渫工事（その３）
工 事 場 所	山口県周南市開成町地先（浚渫場所）及び山口県山口市秋穂東地先（土捨場所）
工 事 種 別	港湾等しゅんせつ工事
工 事 概 要 （変更した内容）	5．工事内容 工種名称 / 規格・形状寸法 / 単位 / 数量 / 参考数量 / 摘 要 航路・泊地（-12m） 浚渫工 グラブ浚渫 / 計画水深 -12.0m 法面勾配 1:3 / m2 / 8,955 / 純土量 15,729m3 (内訳) 粘性土 15,729m3 / (暫定水深 -10.0m) 土捨工 土運船運搬 / 式 / 1 / 純土量 15,729m3 共通仮設 回航・えい航 / 式 / 1 事業損失防止施設 / 式 / 1 安全対策 / 式 / 1 水雷・傷害等保険 / 式 / 1 技術管理 / 式 / 1 役務費 / 式 / 1 現場環境改善費 / 式 / 1 / 快適トイレ 深浅測量 水深測量 / 式 / 1 / 30,370m2
工 期 （自）	令和　８年　７月　６日
工 期 （至）	令和　８年１０月２３日
変更前の契約金額	１４７，４００，０００円（税込み）
変 更 金 額	－２，３１０，０００円（税込み）
変更後の契約金額	１４５，０９０，０００円（税込み）
変 更 理 由	別紙変更理由書のとおり

工 事 数 量 総 括 表

本工事数量総括表は、設計図書として入札・契約時の競争性・透明性を詳細に知らせるための資料であり、完成検査時の確認及び設計変更の対象数量ではない。

工事数量総括表

工　事　名	徳山下松港新南陽地区航路・泊地（－１２ｍ）浚渫工事（その３）（変更１回）	事業区分	港湾整備
		工事区分	航路・泊地

工事区分・工種・種別・細別	規　　格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増△減	摘　　要
航路・泊地（－１２ｍ）						
浚渫工						
グラブ浚渫工						
グラブ浚渫		m3	17,664	16,319	△ 1,345	（参考数量）純土量＋余掘 粘土質土砂 N<10　16,319 m3
土捨工						
土運船運搬工						
土運船運搬		m3	17,664	16,319	△ 1,345	
共通仮設						
共通仮設費						
回航・えい航費						
回航	グラブ浚渫船	式	1	1	0	
回航	土運船	式	1	1	0	
準備費						
準備	土砂落下防止板	式	1	1	0	
事業損失防止施設費						
汚濁防止枠		式	1	1	0	ウィンチ有り
汚濁防止膜処分		式	0	1	1	
運搬費						
仮設材等運搬		式	0	1	1	
安全費						
安全対策	安全監視船	式	1	1	0	
安全対策	安全監視船運航管理者	式	1	1	0	
役務						
借上げ料等	土地借上げ料	式	0	1	1	
技術管理費						
技術管理	諸経費動向調査・施工実態調査	式	0	1	1	
現場環境改善費						
現場環境改善費	快適トイレ	式	0	1	1	
水雷・傷害等保険料						
水雷保険料	グラブ浚渫船	式	1	1	0	
水雷保険料	土運船	式	1	1	0	

工事数量総括表

工　事　名	徳山下松港新南陽地区航路・泊地（－１２ｍ）浚渫工事（その３）（変更１回）	事業区分	港湾整備
		工事区分	航路・泊地

工事区分・工種・種別・細別	規　　格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増△減	摘　　要
測量業務						
深浅測量						
深浅測量						
測量準備		式	1	1		
水深測量	マルチビーム測深	式	1	1		30,370m2
成果		式	1	1		

別　紙

変　更　理　由　書

1. 工　事　名　　徳山下松港新南陽地区航路・泊地(-12m)浚渫工事（その３）

2. 工　　期　　令和8年7月6日　～　令和8年10月23日

3. 請 負 金 額　　147,400,000 円　　円

4. 変 更 理 由

本工事は、徳山下松港新南陽地区航路・泊地(-12m)浚渫工事の浚渫工、土捨工を施工するものであるが、今般、以下の理由により変更する必要が生じた。

1）作業船の仕様変更について

先行工事のグラブ浚渫船が自社都合により15m3から30m3に変更となったため、引継ぎを想定していたグラブ浚渫船15m3級（下関港）をグラブ浚渫船30m3級（呉港）に変更し、費用を計上する。

2）共通仮設：汚濁防止枠用膜処分費の追加

汚濁防止膜の処分が確認できたため、汚濁防止膜の処分にかかる費用を計上する。

3）共通仮設(技術管理費)：間接工事費等諸経費動向調査

間接工事費等諸経費動向調査の対象となったため、技術管理費を追加する。

4）共通仮設(技術管理費)：施工実態調査

施工実態調査の対象となったため、技術管理費を追加する。

5）共通仮設(現場環境改善費)：快適トイレに係る費用の追加

快適トイレの設置を確認したため、その費用を計上する。

6）汚濁防止枠等作業場所について

汚濁防止枠組立・取付及び土砂落下防止板の取付場所を計上する。

7）浚渫工、土捨工：浚渫・土捨数量の変更

起工測量に伴う数量計算結果により、施工範囲及び施工数量を変更する。